



# ひしのみ

～たくましく かしこく ともに生きる子～

神崎市立千代田中部小学校  
(文責) 校長 田中 達

## 神崎市青少年主張大会



神崎市青少年主張大会が、26日(土)に開催されました。市内小中学校、高等学校、大学、成人の代表者が自分の考えを主張しました。自分の

体験から学んだこと、社会問題になっていること、家族や自分自身のこと、将来の夢など、一人一人が自信をもって発表しました。

本校からは6年生の井上日心さんが、高志狂言の練習から学んだことを発表しました。伝統を引き継いでいくことの重さや、友人と励まし合うことの大切さを、ゆっくりとした口調で伝えることができました。詳しくは裏面に掲載していますので、お読みください。



1月30(水)の5校時に授業参観を行います。今年度、各学級で行う最後の授業参観です。今回は午後の時間帯の参観です。寒い

時期ではありますが、皆様のご来校をお待ちしています。

なお、インフルエンザ流行の時期ですので、保護者様もマスクの着用をお願いします。また、児童昇降口付近にアルコールを準備していますので、手の消毒をお願いします。



## 今のところは 感染拡大を防いでいます!

	欠席状況 ( )はインフルエンザ感染による欠席者			
	18日 (金)	25日 (金)	28日 (月)	29日 (火)
1年	1(0)	0(0)	1(0)	0(0)
2年	2(0)	1(1)	0(0)	0(0)
3年	4(3)	1(0)	0(0)	2(0)
4年	2(1)	0(0)	0(0)	1(0)
5年	2(1)	2(0)	1(0)	0(0)
6年	1(0)	0(0)	1(0)	0(0)
計	12(5)	4(1)	3(0)	3(0)

- 1 規則正しい生活(食事・睡眠)で体力を保つ。
- 2 感染が拡大している時期なので、人が集まる場所へは行かない。各種大会等への参加は控える。
- 3 石けんと流水で、こまめに手を洗ったり、アルコールで消毒したりする。
- 4 感染していなくてもマスクを着用する。
- 5 毎朝、検温をする。体調が悪い時は無理に登校させない。熱があまり高くないからといって安心しない。

近隣では、インフルエンザウィルスが猛威をふるっている状況ですが、本校では上記のとおり、感染拡大を防いでいます。今月の3連休明けには感染拡大の兆候が見られましたが、学校と家庭が一体となって感染予防対策に取り組んできた効果が表れているようです。

まだまだ、インフルエンザ感染の勢いは止まりません。本校のこの状況を継続できるように、ここで気を緩めずに、こまめな手洗い・うがい、全員マスク着用、規則正しい生活を心がけましょう。皆様のご協力をお願いします。

## 2月

## 目標

早いもので、年が明けて1か月が過ぎ、2月を迎えます。

昨日は全校朝会で学校に登校する日が残り38日になったことを話しました。「2月は逃げる」「3月は去る」といわれるように、これからの学期末は毎日が早く過ぎていくように感じます。

2月は、今年度の生活目標を振り返る月です。「**し**っかり掃除」「**ろ**うかは静かに」「**た**くさんあいさつ」の生活目標が、どれくらいできるようになったのか、自分の生活を振り返りながら学年のまとめをさせていきます。



